

多かった。上級コースを準備中。気象庁に講師を依頼した。
 教育と普及…夏季大学について検討した。
 電子情報…2000年9月の気象学会ホームページのアクセス状況(77,042件)。

3. 会員の新規加入などについて
 新入会員12名を承認、退会1名。10月15日現在、
 会員数4,707名、(内、通常会員4,172名)。
4. 2001年度事業計画案について
 事務局案を提出した。



教官(京都大学宙空電波科学研究センター)の公募

1. 職名・人員：助教授 1名
2. 所属：電波応用工学研究部門
3. 研究分野：レーダーリモートセンシング工学分野
4. 専門分野等：大気レーダーシステム、及び観測技術の開発研究並びにレーダーによる赤道大気の研究

電波応用工学研究部門では、マイクロ波エネルギー伝送分野及びレーダーリモートセンシング工学分野が協力して、マイクロ波を用いた無線エネルギー伝送に必要な電波技術、及びMUレーダー電子制御技術を基盤として、地表から中層大気・超高層大気に至る大気圏を対象とした先端大気レーダーリモートセンシング技術並びにその応用技術など、宙空電波科学に関連する電波応用技術の開発研究を推進しています。また、マイクロ波エネルギー伝送実験装置(METLAB)やMUレーダーに関連する研究課題の国際・国内共同研究を推進しています。

レーダーリモートセンシング工学分野では、大気圏観測マルチレーダーシステムやMUレーダー新観測法並びに複合観測技術の開発研究、及び現在建設中の赤道大気レーダーなどによる赤道大気圏のリモートセンシング研究を推進しています。今回は当該分野に関連した研究実績、特に大気レーダー技術の開発・レーダーによる赤道大気の現地における観測研究を推進する能力と意欲を有する研究者を公募します。

なお、当該研究部門の関連する国内および国際的な共同研究の推進、ならびに全国共同利用研究センター

の運営にも積極的に協力していただける方を希望します。

5. 必要書類
 - (1) 履歴書(学歴、学位、研究歴、職歴等、及び顔写真)
 - (2) 研究業績リスト(主要業績は別刷り各3部を添付)
 - (3) これまでの研究概要(2,000字程度)
 - (4) 当該研究分野での研究計画と抱負(2,000字程度)
 - (5) 2名の推薦者の推薦書。もし推薦書が取れない場合は応募者について意見を聞ける2名程度の方の氏名と連絡先を記入して下さい。

6. 応募締切：平成13年2月28日(水) 必着
7. 応募書類提出先：〒611-0011 宇治市五ヶ庄
 京都大学宙空電波科学研究センター
 センター長 深尾 昌一郎

Tel: 0774-38-3806, Fax: 0774-31-8463

※封筒の表に「電波応用工学研究部門・レーダーリモートセンシング工学分野教官応募書類」と朱書し、郵送の場合には簡易書留にして下さい。

8. 着任時期：できるだけ早い時期
9. 問い合わせ先：

電波応用工学研究部門 教授 深尾昌一郎
 Tel: 0774-38-3806, Fax: 0774-31-8463
 E-mail: fukao@kurasc.kyoto-u.ac.jp
 URL: <http://www.kurasc.kyoto-u.ac.jp>